

あらかわ あらかわ ひがた えどがわ かこう しんなかがわ
荒川・荒川の干潟・江戸川河口・新中川

大河川の汽水域はゆたかな自然にめぐまれています。
そこでは、いちどはいなくなってしまうトビハゼや
めずらしい植物も見られます。



ボラ

出会い度：★★★★★

成長とともに名前をかえる出世魚です。子どもの魚は水面近くをむれをなしておよぎます。写真は子どもの魚です。



ウナギ

出会い度：★★★★★

たまごをうむために海にくだります。海でたまごからかえると、やがて陸に近づき、おとなの魚になると川をのぼります。



トビハゼ

出会い度：★★★★★

東京湾からいちどはいなくなりましたが、さいきん、葛西海浜公園や荒川の干潟でも見つかり、少しづつすむ場所もふえてきています。



マハゼ

出会い度：★★★★★

ハゼ科の中でいちばん多く食べられていて、河口のだいひょうてきな魚です。



マゴチ

出会い度：★★★★★

ひらべたい体でヌルッとしています。食べるとおいしい魚です。



クロベンケイガニ

出会い度：★★★★★

河口近くの植物の多い岸辺のあたりにすんでいて、どろにあなをほり集んでくらしています。



イシガレイ

出会い度：★★★★★ 春先の河口干潟では10円玉ていどの小さいものがたくさん見られます。



アベハゼ

出会い度：★★★★★

水のごれにつよく、河口に多いハゼのなかまです。あまり大きくなりません。



ギンボ

出会い度：★★★★★

カキがらが岸に付いているような所にはギンボのなかまがかくれています。



イソコツブムシ

出会い度：★★★★★

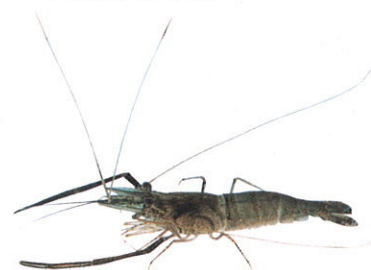
ダンゴムシみたいに体を丸めることができます。カキガラの中にもかかれています。



フジツボ

出会い度：★★★★★

これが岩に付いていたら海に近いでしょう。最近では外国からの「帰化種」もふえてきています。



テナガエビ

出会い度：★★★★★

汽水域のエビですが、淡水でも生きられ、区内では多く見られます。しがいや有機ゴミを片付けてくれる水辺のそうじ屋さん。

調べてみよう



いちどはいなくなったトビハゼが江戸川区にもどってきたのはなぜだろう？

淡水
(大河川)

淡水
(潮水公園
や緑道)

汽水
(大河川)

汽水
(潮水公園
や緑道)

海水

家の
まわり

川や池

河川敷

干潟

海